

製品名: LRP8 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM82169**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	105.6kDa

抗原情報

遺伝子名	LRP8
別名	MCI1; LRP-8; APOER2; HSZ75190
遺伝子 ID	7804.0
SwissProt ID	Q14114
免疫原	大腸菌で発現したヒト LRP8 (AA: 余分な 42-182) の精製された組み換え断片。

背景

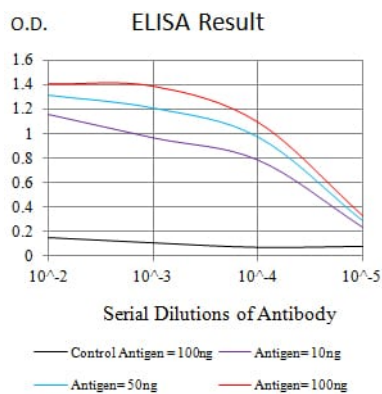
この遺伝子は、低密度リポタンパク質受容体 (LDLR) ファミリーのメンバーをコードしています。低密度リポタンパク質受容体は、シグナル伝達と、リソソーム分解のための特定のリガンドの受容体を介したエンドサイトーシスの両方に関与する細胞表面タンパク

質です。コードされているタンパク質は、リーリンシグナル伝達を媒介することで、発達中のニューロンの移動に重要な役割を果たし、またコレステロール輸送タンパク質であるアポリポタンパク質 E の受容体としても機能します。この遺伝子の発現は、大うつ病性障害のマーカーとなる可能性があります。この遺伝子には、複数のアイソフォームをコードする選択的スプライシング転写バリエーションが観察されています。

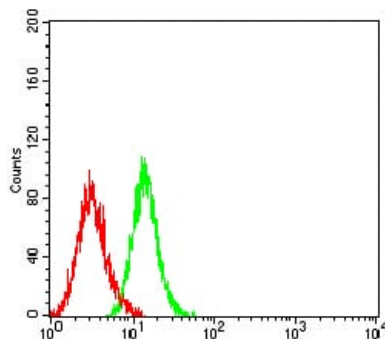
研究分野

-

画像データ



黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)



LRP8 マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した Ramos 細胞のフローサイトメトリー分析。